



岐阜市

Gifu City

Walkable

Eye Level



WE DO !!

Diversity

Open

居心地が良く  
歩きたくなる

岐阜市の  
の

まちなか

～中心市街地の道路空間のあり方～

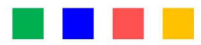


令和5年4月



市全体が発展するためのエンジンとなる「都市の顔」とも言うべき「岐阜市センターゾーン」。このセンターゾーンの回遊性を高めることが、中心市街地全体の魅力の向上へとつながります。そこで本市では、中心市街地の道路空間をより活かした空間、魅力的な空間として活用できるよう「居心地が良く歩きたくなるまちなか」づくりを目指し、これまで、道路空間のあり方について、市民の皆様からのご意見などをもとに検討を進めてきました。本冊子には、「居心地が良く歩きたくなるまちなか」を目指す上で、“軸”となる各道路空間のあり方のイメージが描かれています。市民の皆様が、道路空間のみならず、まちのあり方を考えるきっかけとなるものとして作成しました。

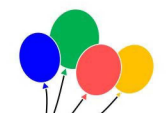




地域の皆様やまちを訪れる皆様をはじめ、様々な方のご意見を踏まえ、

# 道路空間のあり方のイメージ

を描きました



## 長良橋通り

### 現在の状況

- かつて、八間道路や神田町通りとも呼ばれ、片側2車線・幅員約25mの歩車分離された国道
- アーケードのある歩道に多くの飲食店、物販など商業施設が立地する幹線道路



- まちに開かれた1階のある空間
- アーケードの下、買い物や飲食などを楽しめる現道を活用した空間

- 人と公共交通中心の空間
- 植栽やベンチなどによる心地よい滞留空間



多様な人を迎え入れる  
公共交通と共存する道路空間

トランジットモール空間

## 金華橋通り

### 現在の状況

- ▶戦前は凱旋道路、戦後は平和通りとも呼ばれ、片側4車線・幅員約36mの歩車分離された県道
- ▶JR岐阜駅の正面に位置し、オフィスなど業務施設や商店等が多く立地する幹線道路



まちづくりの核となる  
多様性のある道路空間

日常の風景

### 将来イメージ

- 緑豊かなテニテオと連続的につながり、誰もが思わず歩きたくなる
- 人々の交流の場、イベントの場となる
- 誰もが主役になれる、その場、その場で顔の変わる空間
- 公共交通や新型モビリティが共存する



社会実験等を通して、活用方法や整備による影響、効果など具体的に検証していく

▼道路空間の新たな活用方法を提案したヤナガセパークライン2020（トランジットモール交通社会実験において）



ヤナガセパークライン



楽器演奏とくつろぎ空間



移動公園遊具



ハンモック



遊具体験



ワーキングスペース

## 柳ヶ瀬エリアの通り

### 現在の状況

- ▶アーケードを有する商店街の通り
- ▶許可車両のみ進入可とする歩行者・自転車専用の道路



オーニングテントに彩られた、陽が差し込む空間

多様なニーズに応える  
公園のような道路空間

開放的なエリア



- 滞留施設があり、家族（多世代）が1日楽しめる空間
- どんな天気でも楽しめるエリアと開放的なエリアの共存

アーケードのあるエリア

## 駅～玉宮～柳ヶ瀬の通り

### 現在の状況

- ▶1車線・幅員5～6mの通り
- ▶車両通行規制あり（一部区間）



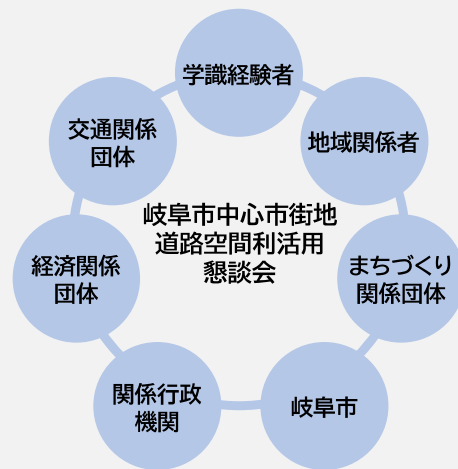
- 無電柱化とセットバックによるすっきりとした空間
- 緑豊かで、くつろげ、歩きやすい空間

駅～柳ヶ瀬をつなぐ  
多彩な表情を  
味わえる道路空間

夕方の風景

## これまでの取組み

- トランジットモール交通社会実験（長良橋通り：H28～H30）
- ウォーカブル推進都市（R1.8 国発表）として施策を展開
- トランジットモール交通社会実験（金華橋通り：R1～R2）
- 第1回 岐阜市中心市街地道路空間利活用懇談会（R3.12）
- 第2回 懇談会（R4.4）
- 沿道住民を対象としたアンケート調査
- 第3回 懇談会（R4.10）
- 広く市民を対象としたアンケート調査
- 第4回 懇談会（R4.12）
- 第5回 懇談会（R5.3）



各道路空間のあり方について、**とりまとめ**

**対象** 金華橋通り、長良橋通り、柳ヶ瀬エリアの通り、駅～玉宮～柳ヶ瀬の通り

### ■ 金華橋通り



JR岐阜駅北

### ■ 長良橋通り



神田町8丁目

### ■ 柳ヶ瀬エリアの通り



柳ヶ瀬本通り

### ■ 駅～玉宮～柳ヶ瀬の通り



玉宮町



センターゾーンの活性化により、

**岐阜都市圏全体の発展へと導く!!**

さいごに

本冊子は、「岐阜市センターゾーン」における道路空間のあり方のイメージを描いたものです。今後も引き続き、広く市民の皆様と一緒に検討し、「居心地が良く歩きたくなる岐阜市のまちなか」づくりを進めていきます。この取組みにより、エリアの価値向上のみならず、岐阜市の未来を切り拓いていきます。



令和5年4月  
岐阜市都市建設部交通政策課  
岐阜市司町40番地1  
TEL：058-214-2016